

10月20日 例会スナップ



Rotary 東京池袋豊島東ロータリークラブ

2988回 第12回例会 2022.11/10

Rotary Club of Tokyo Ikebukuro Toshima-East

Weekly Report

会長:小泉博明 幹事:石川宜司 RI会長:ジェニファーE.ジョーンズ 第2580地区ガバナー:嶋村文男

RI2022-2023年度テーマ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実か どうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるか どうか

イマジンロータリー

禅語

無事は貴人(ぶじこれきにん)

無事とは、変わりがないこと、健康であることを意味し、平穏であることを感謝する言葉ですが、禅語では救済を他に求めない心の状態のことです。人間は潜在的に素晴らしい能力を備えているのだから、それを発揮し外部に何かを求める必要がないという事です。

本日の例会

11月10日(木) 12:30~13:45

米山・ロータリー財団フォーラム
米山奨学事業フォーラム

卓話者: 大家雅彦米山奨学事業委員長
ロータリー財団フォーラム
卓話者: 細田新子ロータリー財団委員長

次回の例会

11月17日(木) 12:30~13:45

クラブ研修フォーラム

卓話者: 鈴木孝雄会員他

10月20日 例会報告

司会 森川会員
開会点鐘 小泉会長
ロータリーソング 四つのテスト
ソングリーダー 山本会員

☆会員総数	38名
☆出席規定適用者数	28名
★本日の出席者総数	22名
★" 免除者出席数	6名
★本日の出席率	64.7%

☆本日のゲスト
卓話者 オ キョンホン氏 (米山学友会)



10/20 例会

塗木 隼氏（東京池袋豊島東NEXTロータリー衛星クラブ）

ニコニコ

稲川君 祝、立教大学箱根駅伝出場決定！！また早退します。申し訳ありません。

小山君 新しバナーを頂きました。香港で更なる友好の輪を広げていきます。有難う御座居ます。

本日の合計額：8,000円

今年度ニコニコ累計額：315,225円

会長報告

第11回例会（2022.10.20）

日本に鉄道が開通して150年となり、記念行事が行われている。当初は新橋から横浜（現桜木町）までであった。鉄道唱歌（東海道篇）の一番は「汽笛一声新橋を はや我汽車は離れたり 愛宕の山に入りのこる 月を旅路の友として」とある。ちなみに、66番までである。

さて、愛宕山は愛宕神社が鎮座し、江戸時代には、遠く江戸湾を臨む一番の高台であった。

内村鑑三『代表的日本人』の「西郷隆盛」を読むと、現在の田町駅前にあった薩摩藩邸での、勝海舟と西郷隆盛の会談の数日前に、勝が西郷を愛宕山の散歩に誘ったと言われている。西郷は江戸市中を遠望し、会談では江戸市中が火災となり、無辜の民が犠牲となることを回避し、無血開城となったのである。

また、愛宕山は講談では『寛永三馬術一出世の春駒』の嚆矢で有名である。徳川家光が芝の増上寺の参詣の帰途に、愛宕神社の下を通った所、愛宕山に紅白の梅が満開であったので、「誰か馬に乗って手折って参れ」と命じた。急勾配の坂を馬で挑戦するが、何人もが転落した。そこに、四国丸亀藩の曲木平九郎が見事に紅白の梅を手折り、褒美をいただいた。まさに出世の階段である。

愛宕山出世の階段転げそう

（『ロータリーの友』「柳壇」2022年1月号）

幹事報告

- 2022年8月青森大雨災害支援金の件です。10月13日付けにて2,503,000円を国際ロータリー第2830地区（青森県）へ送金した旨、嶋村ガバナーよりご報告いただきました。多くの支援金ありがとうございました。当クラブからは、30,100円の寄付金が集まりました。
- 10月18日の日本経済新聞にロータリーの広告が掲載されました。
- 臨時総会にて決定しました特別会費4万円は前期2万円、後期2万円の支払いと決定していますが、2度に分けての支払いは面倒だとの意見がありました。請求書は、前期、後期と分けますが、一度にお支払いいただいても構いません。ご都合の良い支払い方法をご選択下さい。

11月お祝い

会員誕生日	里見 雅行
	王 久仁子
	櫛田 隆治
皆出席年	28 森川 義基
	8 石川 宜司
	8 佐藤美枝子

B級ゴルフ同好会報告

10月27日(木)川越カントリークラブにてプレーしてきました。いつも晴天に恵まれ、第6回目となります。参加人数は6名。

今回はパー4回で2000円のニコニコが集まりました。また小林会員より特別ニコニコも頂きました。



テニス同好会報告

テニス同好会発足！

10月30日(日)光ヶ丘の南部テニスクラブにて、テニス同好会を発足致しました。

参加者は佐藤（美）会員、里見会員、ホストファミリーの山元夫妻、池田氏です。



郷土愛を育む『としま子どもカルタ』のデジタル化プロジェクト報告

豊島区小学生のための『ふるさと学習』支援活動と子供たちの郷土愛を醸成する『としま子どもカルタ』デジタル化プロジェクトがスタートしております。

現在プロジェクトメンバーには当クラブの社会奉仕委員などや教育委員会、千早小学校の先生そしてローターアクト、NEXT衛星クラブのメンバーが参加されています。

今後『デジタル子どもカルタ』の基本構想と設計を行い、外部のソフト会社に発注して来年春には子供さん達にそれぞれのタブレットで楽しんでもらう予定です。

これは小学校の『ふるさと学習』の教材として使われる予定で、まさに豊島区の子ども文化を知るソフトとして活用されることを期待しております。

すでに当クラブのロータリアン、ローターアクト、衛星クラブなどのご協力でカルタに因んだ名所旧跡の詳細なページの調査者の登録が進んでおります。まだ未登録の名所旧跡のポイントがありますので、多くの会員の調査ご協力をお願いいたします。事務局で調査の登録ができます。

2022年11月7日 社会奉仕委員会



豊島子どもWAKUWAKUネットワーク視察報告

当クラブ社会奉仕委員会が支援協力致しております認定NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワークに岸田首相が視察に来られました。ロータリー例会にも2度卓話をいただいた栗林理事長から現状と国の支援要請を致しました。

<https://toshimawakuwaku.com/2022/10/12/01/>

素晴らしい地域社会奉仕を実行しているこのような団体に社会奉仕委員会として引き続き支援協力を続けていきたいと思っております。会員各位のご理解ご協力を宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会 有我信行

